

科目名	資格英語1			ナンバリング	COM151	授業形態	演習
対象学年	3	開講時期	前期	科目分類	選択	単位数	1 単位
代表教員	小池久恵	担当教員					

授業の概要	実用的な英語能力の証明として社会で広く認められ、就職活動などでも重要視されるTOEIC (Listening & Reading) のスコア向上を目指す。リスニング、リーディング両面で重要な語彙、文法、問題理解に関する知識を身につける。また、各自が目標とするスコアを定め、それに向けて効率よく学習する方法を学ぶ。TOEIC受験において問題形式の把握、解答のための技術、受験の際の注意すべき点などについても確認し、自身の英語能力を効率よく発揮するための準備を行う。						
到達目標	1. TOEICの問題形式を把握し、効率の良い解答方法を学ぶ。 2. 語彙、文法、表現など問題理解に関する知識を身につける。 3. スコア向上のための効率的な学習方法を身につける。						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な予備知識など)	実際のTOEICあるいはその模試などで現在の自身のスコアを確認し、目標スコアを定めて学習すること。また、定期的に模試などでその時点でのスコアを確認すること。						
ディプロマポリシーとの 関連	【教養学部 地域教養学科のディプロマポリシー】						
	○	1. 専攻分野それぞれの基礎的な知識を確実に身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。					
	○	2. 専攻分野それぞれの基本的スキルを、地域社会に貢献するために活用することができる。					
	○	3. 自分の意見や考えを説明し、他者と協調して積極的にコミュニケーションをとることができる。					
		4. 広い視野と論理的・批判的思考力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態に直面しても適切に対処することができる。					
	○	5. 社会の一員としての自覚を持ち、社会生活の場において、地域を支える社会人・職業人としてふさわし関心・意欲・態度を示すことができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
1. TOEICの問題形式をある程度把握し、効率の良い解答方法を理解している。 2. 語彙、文法、表現など問題理解に関する知識をある程度身につけている。 3. スコア向上のための効率的な学習方法をある程度身につけている。	1. TOEICの問題形式を十分に把握し、効率の良い解答方法を実践している。 2. 語彙、文法、表現など問題理解に関する知識を積極的な姿勢で学び、十分身につけている。 3. スコア向上のための効率的な学習方法を身につけ、継続的に実践している。

成績評価観点 評価方法	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合
まとめテスト	○	○					50%
小テスト	○	○					30%
授業態度・授業への参加			○	○		○	20%

課題、評価のフィードバック	授業内で行う小テスト(単語テスト等)や課題は採点して返却・解説する。
---------------	------------------------------------

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	Introduction Pre-Test	テキスト、授業の進め方、評価方法などを説明する。 各自の現在のTOEIC参考スコアを確認するため、Pre-Testを行う。	
	第2回	Unit 1 Home Appliances	トピックに関連したリスニング及びリーディング問題を扱う。	
	第3回	Unit 1 Home Appliances	トピックに関連したリスニング及びリーディング問題を扱う。	
	第4回	Unit 2 Recreation	トピックに関連したリスニング及びリーディング問題を扱う。	
	第5回	Unit 2 Recreation	トピックに関連したリスニング及びリーディング問題を扱う。	
	第6回	Unit 3 Restaurant	トピックに関連したリスニング及びリーディング問題を扱う。	
	第7回	Unit 3 Restaurant	トピックに関連したリスニング及びリーディング問題を扱う。	
	第8回	Unit 4 Supermarket & Shopping	トピックに関連したリスニング及びリーディング問題を扱う。	
	第9回	Unit 4 Supermarket & Shopping	トピックに関連したリスニング及びリーディング問題を扱う。	
	第10回	Unit 5 Housing	トピックに関連したリスニング及びリーディング問題を扱う。	
	第11回	Unit 5 Housing	トピックに関連したリスニング及びリーディング問題を扱う。	
	第12回	Unit 6 Buisiness	トピックに関連したリスニング及びリーディング問題を扱う。	
	第13回	Unit 6 Buisiness	トピックに関連したリスニング及びリーディング問題を扱う。	
	第14回	まとめ1	これまで学習した内容の中から頻出表現・頻出単語を復習する。	
	第15回	まとめ2	これまで学習した内容の理解度をテスト形式で確認する。	
	試験			
授業の進め方		テキストの問題を解き進めながら、ユニットごとに単語テストを行う。また実践形式のテストも適宜取り入れる。		
授業外学習の指示		【予習】テキストの解説を読み、問題に解答しておくこと。(60分) 【復習】テキストの問題について、特に間違えた個所について確認すること。小テストの確認も行うこと。(60分) (授業外学習時間： 毎週 120 分)		

教科書	<i>An Amazing Approach to the TOEIC L&R Test</i> 成美堂 ISBN: 978-4-7919-7188-6
参考書	『TOEICテスト公式問題集 新形式問題対応編』国際ビジネスコミュニケーション協会 ISBN: 978-4-906033-48-5
参考URLなど	TOEIC公式HP: http://www.toEIC.or.jp/
その他	履修者にはTOEICの受験を強く推奨する。受験しスコアを報告した履修者には「授業への参加／意欲・態度」の一部として評価する。学内で行われる予定のTOEIC-IPテストについては日程などが決まり次第アナウンスする。

資格英語 1

評価規準 項目／観点		レベル高 ← 評価基準 → レベル低		
		レベル3	レベル2	レベル1
1	TOEICの問題形式	自身の英語能力を発揮するのに十分に理解している	ある程度は理解している	理解していない
2	効率的な解答方法	自身の英語能力を発揮するのに十分に理解している	ある程度は理解している	理解していない
3	語彙、文法、表現などの英語知識	目標スコアを獲得するのに十分である	十分ではないが、ある程度は保持している	全く不足している
4	場面、内容の推測など必要情報の把握の方法	自身の英語能力を発揮するのに十分に理解している	ある程度は理解している	理解していない
5				
6				
7				